

平成28年度 前期事業報告

1 企画展等

(1) 常設展拡大企画「新潟市北区の勤皇の志士 遠藤七郎」

- ・ 5/28(土)～7/3(日)
- ・ 入館者数 972人
- ・ 担当 曾部珠世

リニューアルした常設展示における、一つのテーマを掘り下げて展観する企画展の第1回目。「北区の明治維新」コーナー中の遠藤七郎の人となりや新しい時代への思いを、27年度の「特色ある区づくり事業」で制作したDVDの公開と、制作に使用した史料や書画作品等の展示を通して紹介。

(2) 第33回菱湖会書展

- ・ 共催事業（主催：菱湖会・新潟市北区郷土博物館）
- ・ 7/8(金)～7/18(月・祝)
- ・ 入館者数 630人

北区在住の書家 小黒五稜氏主宰の書道グループ展。会員18人の作品27点を発表。

(3) 第19回松蔭賞書道展

- ・ 7/30(土)～8/28(日)
- ・ 入館者数 1,051人

郷土出身の書家 弦巻松蔭にちなんで開催。書に親しむ機会づくりの一環として市内の児童・生徒から課題作品を公募して開催した。入賞作品239点を展示。

- 対象：新潟市内の小学校3年～中学生
- 審査員：小黒五稜氏（新潟県書道協会顧問）
岡村鉄琴氏（新潟大学教育学部教授）
伊豆名皓美（当館職員）

○参加校

- ・ 北区内 … 小学校13校・中学校5校
- ・ 市内他区… 小学校 2校・中学校3校
- ・ 書道教室… 8校
- ・ その他 … 個人出品

○出品点数 (点)

小3	552	中1	293
小4	535	中2	101
小5	659	中3	95
小6	529	教室・個人	147
合 計			2,911

- 入賞者数・松蔭賞 7人 (各学年1人)
・優秀賞 21人 (各学年3人)
・特 選 70人 (各学年10人)
・佳 作 141人 (各学年20人程度)

(4) 第10回新潟市北区こども科学展

- ・9/17(土)～9/25(日)
- ・入館者数 730人

夏休みに、子どもたちが取り組んだ創意工夫に富んだ作品を発表・展示した。最優秀賞4人、優秀賞11人を選出。

- 対 象： 北区の小・中学生
○審査員：佐藤文俊氏 (早通中学校長)
小林和男氏 (早通南小学校長)
井村賢治氏 (北区教育支援センター所長)
清水 斎 (北区地域課長)
頓所洋一 (当館館長)

- 参加校 区内小学校11校・中学校1校
○出品点数 (出品者数) …175点 (173人)
【模型の部】 …82点 (80人)
【標本の部】 …16点 (16人)
【発明工夫の部】 …20点 (20人)
【自然科学写真の部】 …57点 (57人)

2 講座・教室など

(1) こども博物館

見学・体験しながら北区の歴史と文化を学び、理解を深める。

①「古代人のアクセサリー 勾玉を作ろう」

- ・6/25(土)
- ・参加者数 9人

○講師：曾部珠世・頓所洋一

②「古代の土器を作ってみよう！ 火起こしにもチャレンジ」

(会場：新潟市文化財センター)

・8/9(火)

・参加者数 13人

○講師：新潟市文化財センター職員

③ はくぶつかん体験コーナー

(水書き習字、土器パズル、北区のお宝マップを活用した「北区パズル」、
『学習ノート』を活用した「北区クイズ」)

北区自治協議会提案「夏休み子ども公共施設利用体験事業」への協力

・夏休み中の水曜(7/27、8/3、8/10、8/17、8/24)

・参加者数 延べ140人

○担当：曾部珠世・頓所洋一

○協力：ボランティア(北宝隊)

(2) 夏休み手織り体験教室

・7/23(土)、8/6(土)

・参加者数 13人(2回)

かつて葛塚でさかんに生産されていた木綿織物「葛塚縞」についてや、「葛塚縞手織りの会」の活動を紹介するとともに、会場の横井の丘ふるさと資料館の展示等も広く紹介。

○対象：中学生以下

○講師：葛塚縞手織りの会

(3) 市民ガイド養成講座(特色ある区づくり事業)

・9/3(土)、9/10(土)、9/17(土)、9/24(土)(全4回)

・参加者数 16人

11月3日からのボランティアガイド開始に向けて、一般市民を対象に募集。

テキストは『阿賀北の大地と人々の暮らし 学習ノート』を使用。

3回以上の参加で市民ガイドに認定(14人を認定)。

○講師：川上欣一氏(新潟市歴史博物館解説ボランティア)

中村里那氏(新潟市歴史博物館学芸員)

宮崎芳春氏(前館長)

曾部珠世、神田直子(当館職員)

(4) 新潟市文化財センター企画展2「北区の古墳時代」見学バスツアー

・10/8(土)

・参加者数 8人

北区の歴史・文化への関心を高めてもらうため、新潟市文化財センターが開催している企画展「北区の古墳時代」を見学し、あわせて正尺c遺跡など区内の10遺跡等をバスで見学。

○講師：相田泰臣氏(新潟市文化財センター)

宮崎芳春氏(前館長)

○本展へは、当館所蔵考古資料 42 点（新潟市指定文化財の「上黒山遺跡出土品」のうち 5 点、及び「市内遺跡出土品」（旧豊栄市）のうち 6 点を含む）を貸出し中。

3 博物館実習、体験学習等受け入れ

(1) 博物館実習

大学生(博物館学芸員養成課程履修)の実習受け入れ

- ・ 8/27(土)～9/3(土) 7 日間
- ・ 桜美林大学 3 年生 1 人

(2) 中学校職場体験学習

- ・ 7/5(火)～7/8(金) 4 日間
- ・ 光晴中学校 2 年生 2 人

(3) 高校生インターンシップ（就業体験）

- ・ 7/27(水)～7/29(金) 3 日間
- ・ 県立豊栄高等学校 2 年生 2 人

4 北区文化財保護事業

(1) 歴史、民俗資料等 整理事業

○収蔵歴史資料（古文書・行政文書）の再整理。作業日数は延べ 12 日（4～9 月）。

○北区古文書解読研修会等によるボランティア

歴史資料の中性紙封筒への入れ替え作業、及び郷土資料収蔵庫の民俗資料整理作業。

(2) 新潟市北区内郷土芸能保存団体情報交換会の開催

- ・ 8/19(金) 19:30～21:40
- ・ 会場 北区文化会館第 1 練習室
- ・ 参加者数 25 人(職員 5 人を含む)

内容

- ・ 各団体の活動状況等の紹介
- ・ 補助金の説明
- ・ 情報交換会

○参加者：各団体代表(13 団体)、北区長、北区地域課長、博物館（頓所館長・曾部）

平成28年度 後期事業予定

1 企画展等

(5) 常設展拡大企画「昭和のくらし」

・11/12(土)～12/18(日)

・担当 曾部珠世

常設展示の一つのテーマを掘り下げて展観する企画展の第2回目。今では使われなくなった道具から昭和の時代の北区の様子を紹介。

(6) 第10回新潟市北区ジュニア絵画展

・H29.1/4(水)～1/22(日)

ふるさとの自然や生活を描いた作品を募集し、展示

○対象：北区の小・中学生

○審査員：北上あつ子氏（豊岡短期大学通信教育部こども学科講師（造形教育））

本間公司氏（早通中学校 美術教諭）

月岡徳恵氏（日本水彩画会会員、絵画グループ求美会会長）

高野節子氏（絵画グループ求美会会員）

神田直子（当館職員）

(7) 「書の新時代を切り拓いた芸術家 上田桑鳩展—新潟に伝えた革新の精神」

・2/11(土)～3/12(日)

・担当 神田直子・伊豆名皓美

弦巻松蔭とその弟子たちに多大な影響を与えた上田桑鳩の革新的な芸術思想と作品を、所蔵品と新潟に残された作品を通して展望する。

出品予定作品 上田桑鳩 書作品 27点（所蔵品 11点、個人蔵 16点、）

絵画 4点（所蔵品 4点）

臨書 6点（所蔵品 3点、個人蔵 3点）

関連作品 弦巻松蔭 書作品 2点（個人蔵 2点）

○展覧会鑑賞ガイド

講師：伊豆名皓美 2/26(日)

神田 直子 3/12(日)

2 講座・教室ほか

(1) 市民ガイド研修（特色ある区づくり事業）

・10/23(日)

市民ガイド認定者を対象に、新潟市歴史博物館 旧齋藤家別邸のボランティアガイドの視察。

11/3 デビューに向けての最終打ち合わせ。

(2) 第26回博物館まつり

・11/2(水)～11/3(木・祝)

チャリティー骨董市、パッチワーク小物の販売、手織の実演・体験、消しゴムハンコ・ワラなべしき・竹とんぼづくりなどの体験、超大筆パフォーマンス、郷土芸能発表会、お楽しみ抽選会。

(同時開催のリニューアルオープンセレモニーについては、資料4で説明)

(3) はんこで遊ぼう！

・12/3(土)

石印材に名前や干支などを彫りオリジナル作品を制作。

○対 象：小学校4年生以上

○講 師：伊豆名皓美

(4) こども博物館

3 北区文化財保護事業

(1) 歴史、民俗資料等 整理事業

前期からの継続

(2) 公開・活用

・郷土芸能発表会

・11/3(木・祝)

・「博物館まつり」郷土芸能発表会 (10 団体)

・「キテ・ミテ・キタク」郷土芸能公演 (5 団体) (JRA 新潟競馬場)

特色ある区づくり事業(常設展リニューアル等) 事業報告と予定

資料3

事業名	地域再発見事業		
事業期間	平成26年4月1日 ~ 平成29年3月31日		
実施年度	26年度(1年目)	27年度(2年目)	28年度(3年目)
事業費	4,845,000円(決算額)	3,981,467円(決算額)	2,000千円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	<p>【計画内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区郷土博物館協議会に審議を図りながら、常設展示を、郷土出身の書家「弦巻松蔭」の書作品から、民俗・歴史関係中心に改める。 ・常設展示室改装に合わせ、老朽化した映像展示を、より使いやすいものに、更新する。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館協議会委員報酬 通常の協議題のほかに 26年8月5日と27年2月17日の2回実施 120,000円 ・展示設計・製作業務委託 常設展示リニューアル (設計・改装・展示物の配架等一式) 3,229,200円 ・映像展示変更業務委託 (画面をタッチするだけで見たい映像 を見ることができるシステムに変更) 1,495,800円 	<ul style="list-style-type: none"> ・映像展示プログラム作成・編集一式 2,216,000円 ・グラフィックパネル・演示具製作委託 328,567円 ・複製資料製作委託(塗装込) 545,000円 ・「ふるさと歴史文化学習プログラム」300部印刷 274,320円 ・常設展示リーフレット2,000部印刷 56,160円 ・横井の丘ふるさと資料館耐震診断委託 550,800円 ・記念講演会講師謝礼 9,000円 ・博物館への資料使用料 1,620円 	<p>1. 印刷物の作成 (事業報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展示リーフレット(H28年度版) 5,000部 ・グランドオープン ポスター 500部 ・『学習ノート』増刷 (予定) 1,000部 ・常設展示ガイドブック 1,000部 <p>2. 常設展示普及事業 (事業報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども博物館 (資料1参照) ・市民ガイド養成講座 (資料1参照) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ガイド ・こども博物館 <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示台修繕 ・展示ケース内修繕 ・展覧会看板作成 <p>ほか</p>
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			

新潟市北区郷土博物館グランドオープン記念式典&

平成28年度博物館まつり事業計画（案）

1 趣 旨

平成27年5月に常設展示のテーマを「阿賀北の大地と人々の暮らし」にリニューアルし暫定オープンした。また、同年度に常設展示を児童・生徒等がわかりやすく学べるように学習ノートを作成した。さらに平成28年度は市民ガイドの養成を図り、市民ボランティアによって常設展示を解説できる体制づくりが進んでいる。

北区の歴史・文化を北区民が共有し、北区の発展につなげられる博物館としての整備が完了することから、博物館まつりにおいてグランドオープン記念式典を開催する。

2 日 時 11月3日（祝） 09：30～09：50

3 日 程

- 09：00 博物館まつりスタート
（チャリティ骨董市，チャレンジコーナー）
- 09：30 グランドオープン記念式典
・飯野北区長あいさつ
・杉本北区博物館協議会長あいさつ
・式典終了
- 09：50 ・市民ガイドによる常設展示の解説①
※式典参加者を対象に解説を行う。
- 10：30 ・解説会①終了
※引き続き，博物館まつり
（午後 市民ガイドによる常設展示の解説②）
- 16：00 博物館まつり終了

4 会 場 北区郷土博物館 常設展示室

- 5 案内者 北区郷土博物館協議会委員（10名）
北区自治協議会委員（12名）
・現委員 会長・副会長，教育・文化部会委員 9名
・前委員 岡昌子氏，柄沢崇氏，高橋剛氏 3名
・宮崎芳春前館長